

3歳6か月児健診における視力測定の実施について

子どもの視力について

お子さんの眼の機能は、3歳までに急激に発達し、6～8歳くらいでほぼ完成します。しかし、強い屈折異常（遠視、近視、乱視）や斜視があると、眼の正常な発達が邪魔されて、弱視（メガネやコンタクトをしても視力がでないこと）になってしまいます。屈折異常や斜視を早期に発見し、早期に治療を始めることができれば、ほとんどの場合、正常発達の視力と変わらなくなります。

そこで、屈折異常や斜視を早期発見し適切な治療を開始するために、視力の測定が可能になる3歳6か月児健診時に屈折検査と視力検査と2つの検査を行います。

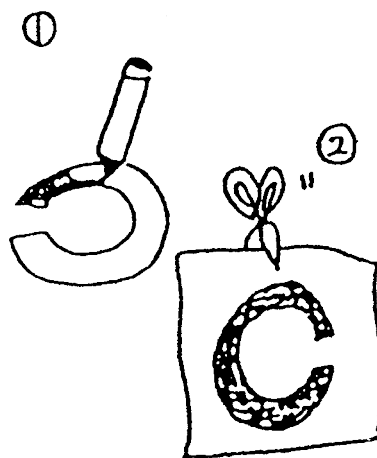
屈折検査は、携帯型のスポットビジョンスクリーナーという機器を使い、眼のピントが合うために必要な度数（屈折）を調べます。少し暗いお部屋で椅子に座って（保護者の方と一緒に座っていただいても構いません）、機器の点滅する指標を見るだけです。検査時間は30秒～1分程度です。光刺激でてんかんなどの発作が誘発される恐れのある方は、主治医にご相談の上検査を受けてください。

視力検査は、ランドルト環という「C」のようなマークの切れ目の方向を、お子さんが同じ方向に合わせられるかを確認して視力を図る検査です。この検査が上手にできるように家庭で練習してきてください。屈折検査で所見あった場合や視力検査が実施できない場合など、必要に応じて医療機関への受診などおすすめることがあります。

《用意するもの》画用紙、黒マジック、はさみ

1. 画用紙に、うら面のような絵を書いて、黒のマジックで塗ります。
2. 黒く塗った部分をはさみで切りぬきます。同じ要領で2枚作ります。

※お子さんに車のハンドルの要領で持たせるため少し厚めの紙で作ってあげてください。



準備が出来たら始めましょう

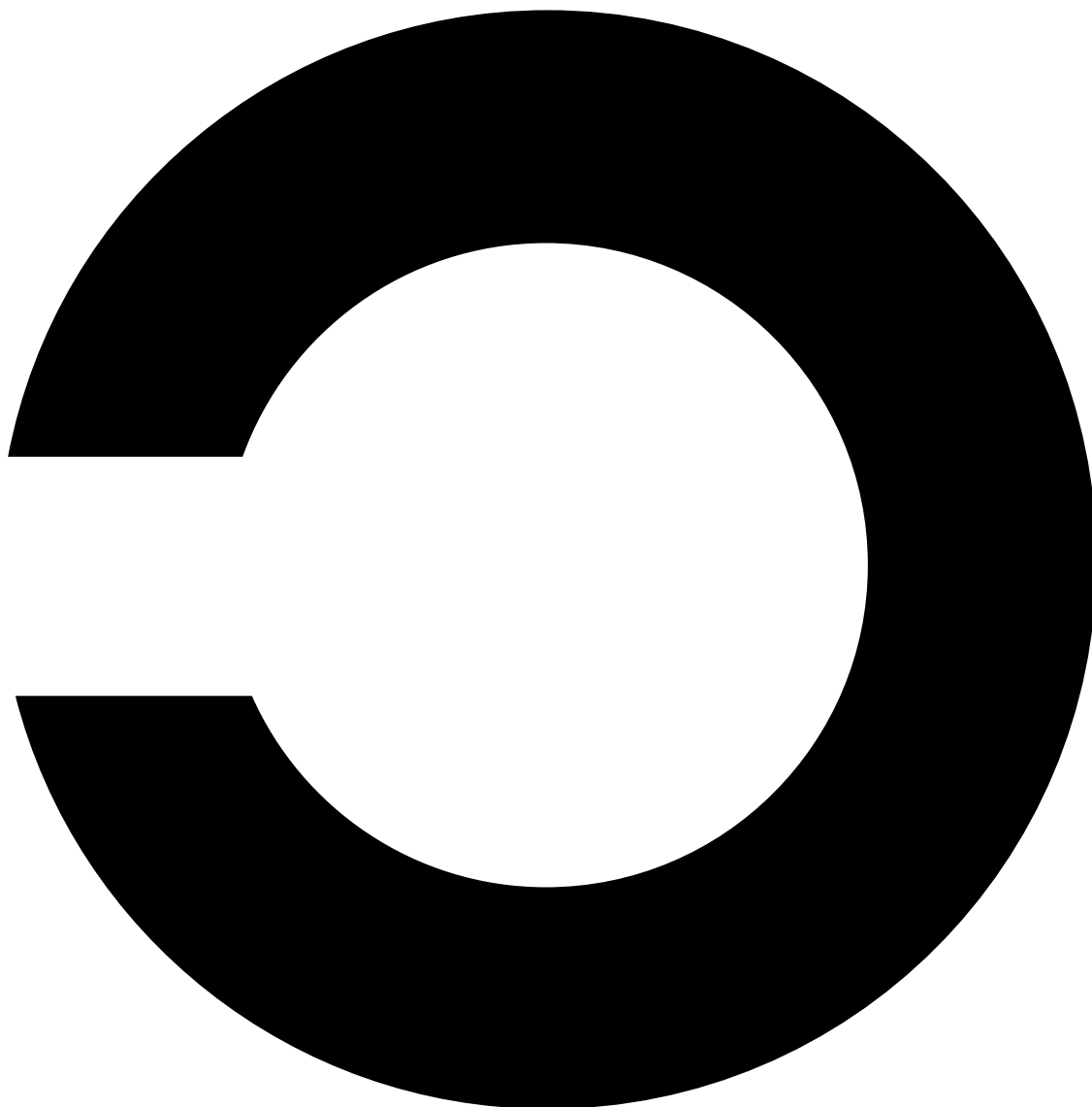
1. 保護者の方が車のハンドルを持つ要領で、お子さんにランドルト環の持ち方を教えてあげてください。
2. お子さんがランドルト環の切れ目を上手に回せるようになったら、保護者の方がランドルト環を見せながら、「環の切れたところは、右？左？それとも上？下？」「さあ、これと一緒にしてごらん」などと同じ方向に合わせられるように楽しいムードでお子さんをリードしてあげてください。



。はいます。

ランドルト環

この視力表は



お子さんの目と耳の聞こえに関するアンケート

お子さんの氏名 _____ 生年月日 令和 ____ 年 ____ 月 ____ 日
 (____ 歳 ____ か月)

お子さんについて、あてはまるほうに○を付けてください。

1 目について

質問事項	お答え	
①目つきや目の動きがおかしいですか。	いいえ	はい
②まぶしがりですか。	いいえ	はい
③目を細めて見ますか。	いいえ	はい
④物に近付いて見ますか。	いいえ	はい
⑤頭を傾けたり、横目で見たりしますか。	いいえ	はい
⑥明るい戸外で片目をつぶりますか。	いいえ	はい
⑦目が揺れていますか。	いいえ	はい
⑧まぶたがさがっていますか。	いいえ	はい
⑨黒目の大きさが左右で違いますか。	いいえ	はい
⑩瞳孔（黒目の中心）が白っぽく見えることがありますか。	いいえ	はい
⑪近くの物を見るときに、目が内側に寄ることがありますか。	いいえ	はい
⑫親、兄弟姉妹に弱視、斜視、生まれつきの目の病気の人がありますか。	いいえ	はい

2 耳の聞こえについて

質問事項	お答え	
①家族、親戚の方に、小さいときから耳の聞こえがわるい方がいますか。	いいえ	はい
②中耳炎にかかったことが何回かありますか。	いいえ	はい
③普段鼻づまり、鼻水が多い、口で息をしている、のどれかがありますか。	いいえ	はい
④呼んで返事をしなかったり、聞き返したり、テレビの音を大きくするなど、聞こえがわるいと思うときがありますか。	いいえ	はい
⑤保育所の保育士など、お子さんに接する人から、聞こえがわるいと言われたことがありますか。	いいえ	はい
⑥話しことばについて、遅れている、発音がおかしいなど、気になることがありますか。	いいえ	はい
⑦あなたの言うことばの意味が動作を加えないと伝わらないことがありますか。	いいえ	はい

◎スタッフ記入欄

問診後再検査（SVS・視力）
